

平成27年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	こんにちは赤ちゃん事業			
予算科目	3 款 2 項 1 目			
総合計画での位置付け	福祉の向上と保健・医療の充実～やすらぎとぬくもりのまちづくり～ 少子化対策の充実			
所管課情報	担当課:	子育て支援課	電話番号(内線):	552
記入者情報	所属長:	西川 重子	担当責任者:	川本 英人
事業の性格	内部管理事務			
実施期間	【開始年度】平成 20 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	生後4か月までの乳児を持つ家庭			
根拠法令等	次世代育成支援対策法			
事業の目的	全ての乳児がいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みの相談に応じ、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対して適切なサービスに結びつけることを目的とする。			
事業の内容	対象児童が生後4か月を迎えるまでの間に、訪問を実施。※新生児訪問事業(保健センター実施)の実施を含む			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	訪問できない家庭について各関係機関と連携を取り、全戸訪問を行う。			
改善策の 具体的 取り組み	地域における重要な子育て支援策として、保健センターと協力して全戸訪問を行う。			

事業費及び財源内訳					
項 目		26年度決算	27年度予算	9月末の執行状況	27年度決算
事業費	直接事業費	2,188	899	111	347
	人件費	159	483	483	483
	合計	0	1,382	594	830
人件費 内訳	人工数	0.02	0.06	0.06	0.06
	人件費単価	7,954	8,042	8,042	8,042
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	159	482	482	482
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	2,347	1,382	594	830

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	26年度実績	27年度予定	9月末の実績	27年度実績
訪問児童数(新生児訪問含)	人	250	245	212	223
訪問率	%	96	96	94	93

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5年間の実績
	883	883	883	0	0	2,649

成果指標				
成果指標	訪問率			
指標設定の考え方	生後4か月までの児童を持つ家庭をすべて訪問することを目的としている。			
区分年度	26年度	27年度	28年度	目標27年度
目 標	95	95	0	0
実 績	96	93	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5	A
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	5	
	有効性	事業の効果	5	A
		成果向上の可能性	5	
		施策への貢献度	5	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	5	
		受益者負担の適正	5	
課題認識	切れ目無い子育て支援の第一歩として、妊産婦の訪問は必要不可欠であり、これから更に事業の重要性が増していく。他の機関との連携など事業展開を更に進めていく必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5	A
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	5	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	5	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	今後子育て家庭への働きかけの一つとして重要な事業と考える。保健センターとの連携を図りながら、事業を進めていく必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題